

利尻町 長寿命化修繕計画

平成25年12月

利尻町 建設課

利尻町の橋梁長寿命化修繕計画

1. 長寿命化修繕計画の背景と目的

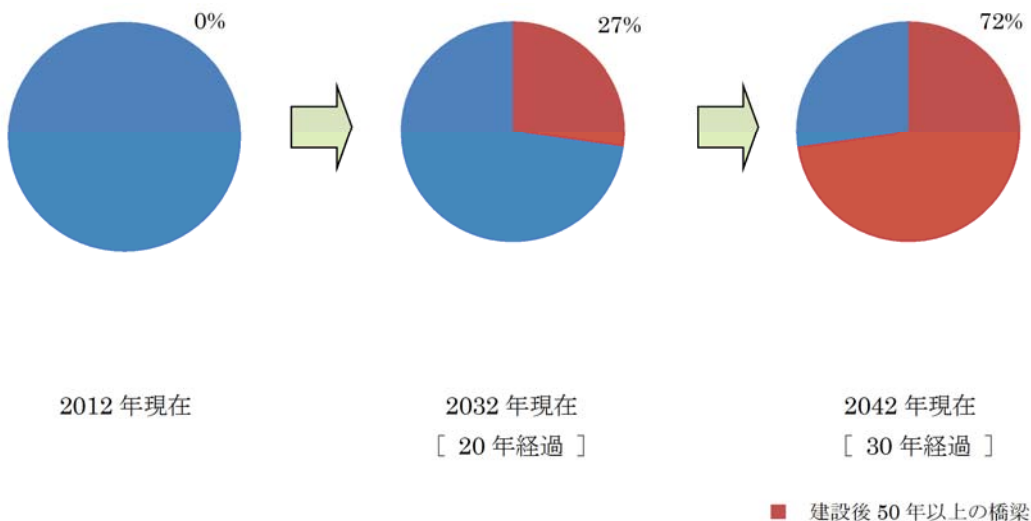
【背景】

- ・利尻町が管理する橋梁は、現在11橋あり このうち建設後50年経過する高齢化橋梁は、ない状態である。
- ・30年後には、建設後50年以上の橋梁が全体の72%にあたる8橋となり 急速に高齢化橋梁が増大する。
- ・今後、増大が見込まれる橋梁の修繕・架替えに要する経費に対し 可能な限りのコスト縮減への取り組みが不可欠である。

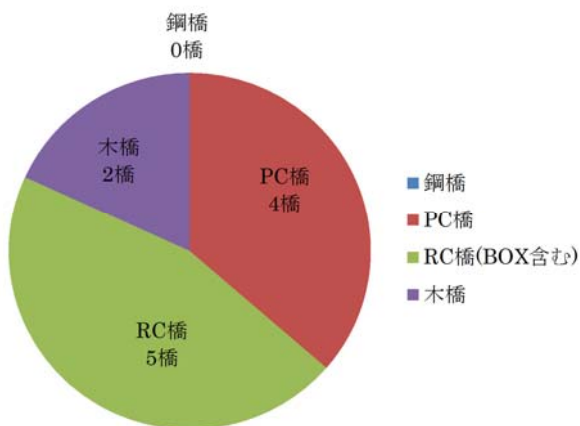
【目的】

- ・定期点検による橋梁の状態の把握、予防的な修繕および計画的な架替えを着実に進め、橋梁の長寿命化と橋梁の修繕・架替えに係る費用を縮減する。
- ・重要な道路ネットワークの安全性・信頼性を確保していくために長寿命化修繕計画を策定する。

建設後50年以上の橋梁箇所数の増加



橋種別橋梁数



栄浜橋(橋梁8.98m)
昭和52年供用開始(36歳)

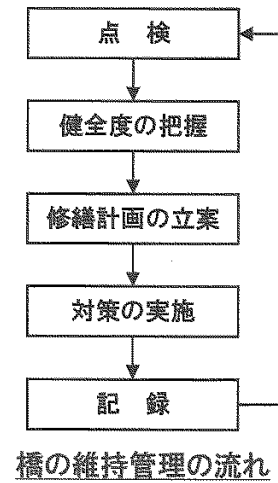
2. 長寿命化修繕計画の基本的な方針

☆点検マニュアルに基づき、専門家による橋梁点検を実施し、橋の健全度を把握します。橋梁点検は、おおよそ5年ごとに行っていく予定です。

☆それぞれの橋において 点検により把握した健全度に基づき 最適な修繕計画（低コストかつ長寿命化を図れる計画）を立案します。

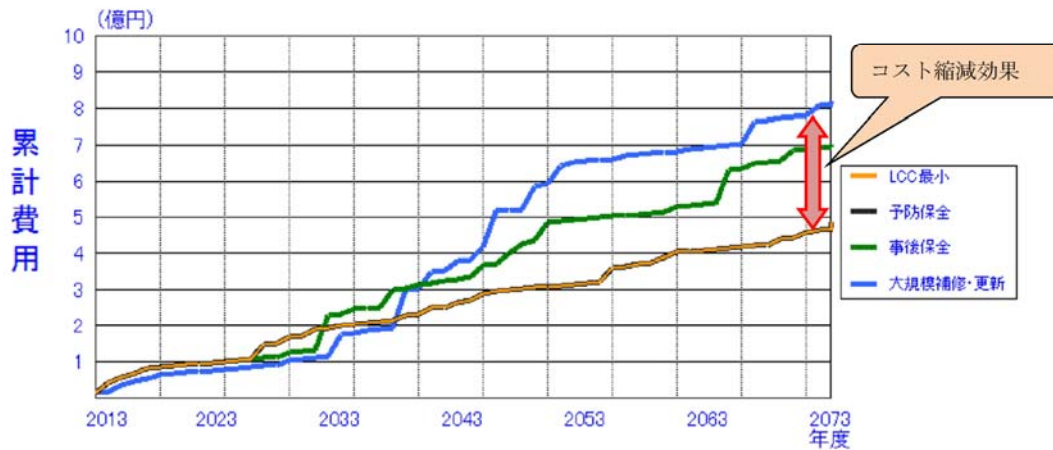
☆全対象橋梁において 長寿命化修繕計画を策定し 計画に基づいて順次、修繕を実施します。

☆点検および修繕した結果は、橋梁台帳および点検調書等に記入し電子データとして保存します。



3. 長寿命化修繕計画の効果

保全・更新費用の推移



☆今後60年の修繕・架替え事業費を試算した結果、大規模補修・更新では60年間の累計が8億円程度、予防保全では4.8億円となり、予防保全によるコスト削減効果は3.2億円程度が期待できます。

4. 計画策定担当部署および意見を聴取した学識経験者

1) 計画策定担当部署

利尻町 建設課 TEL : 0163-84-2345

2) 意見を聴取した学識経験者

北海学園大学 工学部 社会環境工学科 杉本教授